

資源 (集積所回収)

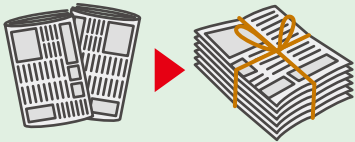
週 1 回

事業所から出る資源は有料です。詳しくは P25 参照

※回収日当日、朝 8 時までに決められた集積所に出してください。ひもで束ねていなかったり、袋で出されて燃やすごみに見えるときは、資源として回収できない場合がありますので、ご注意ください。

集積所に出す際に資源を入れてきたレジ袋等は、持ち帰ってください。

新聞



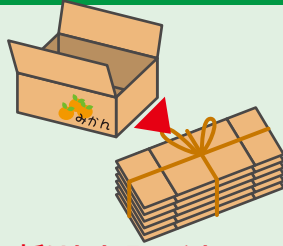
ひもで束ねて出してください。
新聞に折り込まれた広告やチラシは一緒に出してください。

出せないもの

ダイレクトメール、新聞に折り込まれていなかった広告やチラシ
▶「雑がみ」として出してください。



ダンボール



折りたたみ、ひもで束ねて出してください。

出せないもの

油がついたもの、ロウ引きダンボール (内側が濃い色のもの、または触るとロウがつくもの)

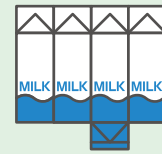
▶「燃やすごみ」として出してください。

紙パック

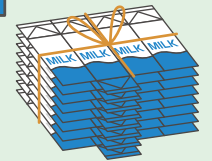
1 水で中をゆすぐ



2 切り開いて乾かす



3 ひもで束ねる



出せないもの

酒類やジュースなどで内側がアルミコーティングされているもの

▶「燃やすごみ」として出してください。



雑誌・雑がみ

雑がみとは、家庭から排出された紙類のうち、「新聞」「雑誌」「ダンボール」「紙パック」以外の資源になる紙類のことです。

リサイクルできる紙類の例



リサイクルできない紙類の例

「燃やすごみ」として出してください。



汚れた紙

臭いのついた紙

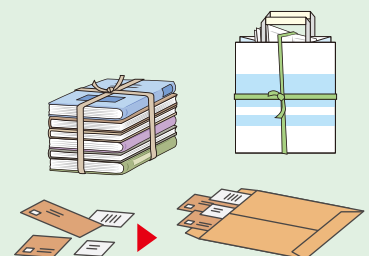


カーボン紙 (複写伝票)

※他に、シュレッダー屑、金箔を押した紙、油の付いた紙等もリサイクルできません。

出し方

- 雑誌
ひもで束ねて出してください。
- 雑がみ
・ 箱類は中身を空にして、平らにしてください。
・ 金属やビニール類は外し、個人情報は塗りつぶすか切り取って出してください。
・ メモ紙などの小さな紙片は、使用済み封筒などに入れてください。
・ 紙袋などに入れて、散乱するおそれのある時はひもでしばってください。
・ はがきや封筒は、他人に知られたくない情報を事前に切り取るなどしてから出してください。



地域別
収集曜日一覧

ごみ減量
のために

燃やすごみ
(別収集)

燃やさないごみ
(別収集)

プラスチック
(別回収)

資源
(集積所回収)

資源
(拠点回収)

集団回収

粗大ごみ

家電リサイクル法
対象製品

充電式電池
(リサイクル専用)

マイカーによる
自回収
(パソコン等)

事業所からの
ごみと資源

区では収集
できないもの
動物死体

一廃計画
ごみの流れ

分別表

清掃事務所
環境ふれあい館
ひまわり



集団回収で出せるものは、まずは集団回収へ (P18 参照)

びん

- 1 キャップを外す
- 2 水で中をゆすぐ

- 3 黄色のコンテナに入れる



出せないもの

薬品が入っていたびん、油が付着するなど、洗っても汚れの落ちないびん、陶器・土瓶・コップ・ワイングラス等のガラス類、外したキャップ(金属製)

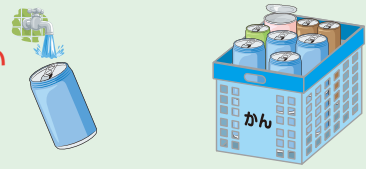
▶「燃やさないごみ」として出してください。なお、割れているものは、別袋に入れて「キケン」と表記してください。



かん

- 1 水で中をゆすぐ
- 2 青色のコンテナに入れる

※缶をつぶさないでください。



出せないもの

工具やその他の金属製品、塗料缶、一斗缶、スプレー缶・カセットボンベ、洗っても汚れの落ちない缶

▶「燃やさないごみ」として出してください。なお、塗料缶は中身を空にし、スプレー缶・カセットボンベは、別袋に入れて「スプレー缶」等と品名を表記してください。



ペットボトル



ペットボトル
マーク

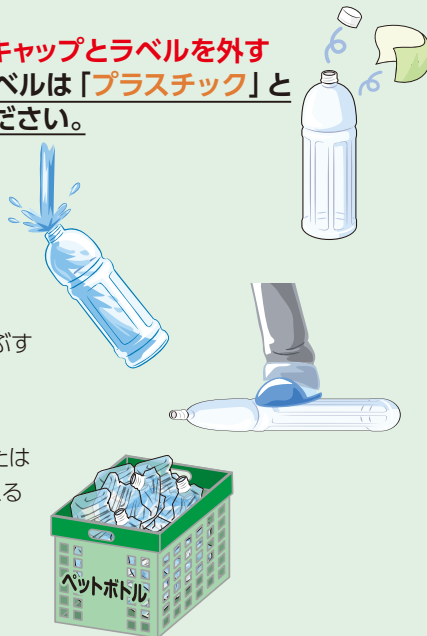
右のマークが目印

- 1 中身を空にし、**キャップとラベルを外す**
※**キャップとラベルは「プラスチック」として出してください。**

- 2 水で中をゆすぐ

- 3 つぶせるものはつぶす

- 4 緑色のコンテナまたは専用のネットに入れる



出せないもの

ソース・油などが入っていたもの、機械油・塗料が付着したもの、洗剤・薬品が入っていたもの、洗っても汚れの落ちないもの、塩ビボトルやプラボトルなどPET マークがついていないボトル、外したキャップやラベル

▶「燃やすごみ」として出してください。

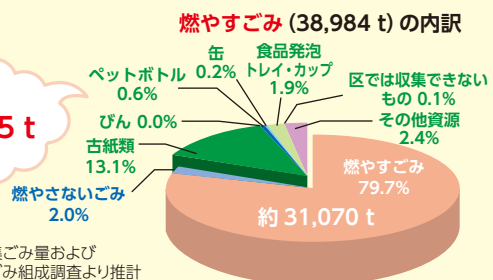
汚れのないものは「プラスチック」として出してください。



まだまだ資源が混ざっています

右の円グラフが表すとおり、台東区では燃やすごみの中に約2割のリサイクル可能な資源が含まれています。循環型社会実現のためには更なる分別の促進が必要です。これらの資源は、「ごみ」としてではなく、「資源」として出してください。

資源
約 7,095 t



令和元年度区収集ごみ量および
令和元年度家庭ごみ組成調査より推計

地域別
収集曜日一覧

ごみ減量
のために

燃やすごみ
(戸別収集)

燃やさないごみ
(戸別収集)

プラスチック
(戸別回収)

資源
(集積所回収)

資源
(拠点回収)

集団回収

粗大ごみ

家電製品
リサイクル法

充電式電池
リサイクル推進

マイカーによる
自回収
(パソコン等)

事業所からの
ごみと資源

区では収集
できないもの
動物死体

一廃計画
ごみの流れ

分別表

清掃事務所
環境ふれあい館
ひまわり